

# 第3回 医薬品関連ものづくりセミナー

富山県新世紀産業機構では「医薬品関連ものづくり研究会」の活動を通じて、産学官連携による県内ものづくり企業の医薬品容器・包装分野等への新規参入や製品開発を支援しております。

このたび、当研究会活動の一環として、医薬品関連ものづくりセミナーを開催いたします。

ご多用中のこととは存じますが、何とぞご出席賜りますようご案内申し上げます。

平成30年 **2月20日（火）** 13:30～16:00

【会 場】富山県民会館702号室（富山市新総曲輪4番18号）

【主 催】公益財団法人 富山県新世紀産業機構

【定 員】30名（定員になり次第、締め切らせていただきます）

【受講料】無 料

【プログラム】

13:30～13:40 開会あいさつ

13:40～14:40

**「医療事故を防止するための、  
医薬品の包装に対する人間工学的アプローチ」**

**芝浦工業大学工学部情報工学科 教授 大倉 典子 先生**

見やすくわかりやすい医薬品包装表示や操作しやすい医薬品包装形態について、人間工学的な手法を用いて種々の実験を行い、指針を明確にする研究を行ってきた。

今回は、それらの研究事例のいくつかについて具体的に紹介する。

14:40～14:50 質疑応答

14:50～15:00 名刺交換、休憩（場所移動等）

15:00～ 個別相談（富山県民会館703号室）

※セミナー終了後に希望者を対象に「個別相談」の機会を設けます。講師・コーディネータ等とともに、各種相談や質問事項にお答えします。

【詳細は事務局までお尋ねください。】



講師略歴：

1976年東京大学工学部計数工学科数理コース卒業

1978年東京大学大学院工学系研究科修士課程修了、(株)日立製作所中央研究所、日立超LSIエンジニアリング(株)、(株)ダイナックスを経て（この間に1995年東京大学大学院工学系研究科博士後期課程修了、工学博士）

1999年より芝浦工業大学工学部教授

現在は、「インタラクティブシステム」、「バーチャルリアリティ」、「ユーザビリティ」、「感性情報処理」等の研究に従事

日本学術会議会員、日本バーチャルリアリティ学会フェロー、日本感性工学会副会長、日本シミュレーション学会理事、横断型基幹科学技術研究団体連合理事等を兼任

【お申込み・お問い合わせ先】

公益財団法人富山県新世紀産業機構 医薬品関連ものづくり研究会 守川

〒930-0866 富山市高田529番地 e-mail : t.morikawa@tonio.or.jp

TEL (076)444-5636 FAX (076)433-4207